

！ 災害に強い水道をめざして

- 災害に強い施設づくり
 - ・ 水道局では、浄水場や給水場の耐震化を進めており、現在約94%が耐震化されています。
 - ・ 新たに埋設する水道管の工事では、全面的に耐震管を使用し、耐震化を進めています。
- 水道局での備蓄について
 - ・ 災害時に迅速な対応ができるよう、応急給水で使用される応急給水袋や、破損した水道管の復旧に必要な資材や機材等を、各水道事務所や資材倉庫に備蓄しています。



資材倉庫の全景



資材倉庫内部の様子
※左：応急給水用タンク
右手前：漏水修繕用材料

ポタリちゃんが教えてくれる！ 水道水「節水」テクニック

普段、蛇口をひねれば当たり前のように出てくる水道水。毎日の生活に欠かせない水道水ですが、1人が一日に使用する水道水の量は、約239ℓ(平成23年度)にもなります。大切な水道水を無駄にしないために、家庭でできる節水方法をポタリちゃんに教えてもらいましょう。

お風呂の残り湯

残り湯は洗濯、掃除や植木の水やり等に使うことができるよ。そうすることで、たくさんの水が節水できるんだ。



歯みがき

歯みがきの間、水を出しっぱなしにしていると、30秒で約6ℓも水が出続けているんだ。でも、コップ3杯汲めば約0.6ℓ。1/10の量で済むんだ。

歯みがきはコップを使おうね。



水は大切に使おうね!



30秒=6ℓ



コップ3杯=約0.6ℓ

浄水場におけるホルムアルデヒドの検出について

平成24年5月中旬、利根川水系の浄水場でホルムアルデヒドが検出されました。

千葉県水道局の栗山浄水場でも影響を受けたものの、他の浄水場から水を送ったり、地下水を活用するなど対応した結果、断水は避けられました。

しかしながら一部の地域で水の出が悪くなり、お客様にはご不便・ご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。

今後とも、安全・安心な水道水の供給に取り組んでまいります。

なお、断水などの緊急時に備えて、日頃から水道水のくみ置きをお願いします。



水道局も「ちばアクアラインマラソン」を「ちばポタ」でサポートします!

2012年10月21日(日)に、東京湾アクアラインを約15,000人が走る「ちばアクアラインマラソン」が開催されます。

水道局では、高度浄水処理された水道水を詰めたペットボトル「ちばポタ」を給水所に提供して、選手のみなさんをサポートします。

アクアラインの風によって、選手のみなさん頑張ってください!!

ちばを走ろう～アクアラインの風によって～

